



人の漢字の成り立ちと「人」生

漢字の「人」という文字は、日本の漢文学者・白川静氏によると、甲骨文字で人間を真横から見た形が変化したものだという。



<p>人は、一人（ひとり）では生きられない。</p>	<p>武田鉄矢が「3年B組金八先生の中で『君たちいいですか〜「人」という字はねえ、ひとりの「人」がもうひとりの「人」を支えている字です』と言った。</p>	<p>こんな格好かな？</p>
<p>人は、人によって支えられ、人の間で人間として磨かれ、</p>	<p>大きく成長して、 一人前になって・・・</p>	<p>大人になる</p>
<p>人は、良い伴侶を見つけ結婚する・・・</p>	<p>そして、二人になると男は「夫」女は「夫人」となって・・・</p>	
<p>人は、二人から子供が生まれ、家族が増えて、三人になり</p>	<p>三人は日々仲良く、温かい家庭、わが家に春の訪れ、わが世の春を謳歌する。</p>	
<p>人は、どんなことがあっても、</p>	<p>大丈夫の中心に「人」がいる人がいるから大丈夫</p>	
<p>人は、丈夫でも、いずれは寿命が尽きて・・・</p>	<p>人は天国に召す、そして・・・</p>	

人偏の数例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	90	100	1000		
	人	仁	仁	仝	伍	倭	化	伙	仇	什	仕	倅	佰	仟	億	佻
読み方	シュウ あつまる	ジン	サ	キョク きびしい	ゴ くみ	ゴウ うつくしい	ケ	ハツ	キョウ かたき	シュウ くみ	シ つかえる	サイ せかれ	ハク おき	セン がしら	オク おしはかる	チョウ がるい

になり
お陀仏
△(無)
になる

